

### 海上保安庁の任務

海上保安庁は、国土交通省の外局として設置されており、本庁(東京都)の下、日本全国に管区海上保安本部、海上保安部等を配置し、「**海上の安全及び治安の確保を図ること**」を任務としています。

広大な「海」を舞台に多種多様な業務を行っており、現場では海上保安官が日夜業務に臨んでおります。一般職等からの採用者は、本庁や管区海上保安本部等の陸上施設において、国土交通事務官または国土交通技官として「総務・人事・福利厚生・会計・情報通信・船舶等造修・施設管理・航路標識整備」といった現場の船艇・航空機等を支援する部門でそれぞれの適性に応じた業務に携わります。



### 勤務地等

本庁(東京都)のほか、全国11の管区(本部及び各事務所含む)、海上保安大学校(広島県)、海上保安学校(京都府)を加えた計14箇所が勤務エリアとなり、一般職における「関東甲信越」地区には、本庁(東京都)、第三管区(神奈川県)、第九管区(新潟県)が該当します。

一般職(高卒・社会人)及び海上保安学校学生採用試験(一部の課程・コース除く)からの採用者は、原則、採用された管区を跨ぐ転勤はありませんが、本人の希望、特殊事情等により他管区等への勤務も可能となります。

【職員数】 約14,800名(うち総合職 約200名、一般職 約200名)

### ～職員からのメッセージ～

【R2年 一般職(高卒)採用者】

私は高校卒業後、当庁に入庁し行政文書に関する業務を担当していましたが、現在は勤務時間や休暇制度、職員の外国出張に関する手続きを担当しています。時代とともに働き方がより自由で柔軟になった今、勤務時間や休暇制度に関して様々な質問や意見をいただきながら日々勉強中です。外国出張手続きでは他省庁とも連携しながら仕事を進めており、とてもやりがいを感じています。やりがい溢れる『海上保安庁』で一緒に働いてみませんか！

【H27年 海上保安学校学生採用試験採用者】

私は海上保安学校を卒業後、巡視艇に乗り、国境警備や各種犯罪の取締り、海難事故等の対応を行ってまいりましたが、現在は陸上で人事管理、採用等に関する業務を行っています。海上保安庁は業務の幅がとても広く、海上保安官・事務官・技官いずれの立場でも多種多様な業務を経験できることができ、海上保安庁の魅力の一つだと思います。皆さまも私たちとともに様々な立場で海の安心安全を守ってみませんか。

### お問い合わせ先

〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3 海上保安庁総務部人事課任用係  
TEL:03-3591-6361 詳細は海上保安庁 HP をご覧ください。→

